

Q5

これまでの適正使用流量範囲はどうなりますか。

A5

新基準水道メーターの性能は、「まず定格最大流量 (Q_3) を選び、次に計量範囲 (Q_3/Q_1) を選択することによって定格最小流量 (Q_1) が決まる」ということです。しかし、この Q_3 及び Q_1 は国際基準と整合させた性能規定のため、我が国における水道メーターの検定有効期間 (8年) を考慮したものではないのが実情です。

例えば、適正使用流量範囲以下の流量では、経年使用によって計量率が低下することも考えられます。また、適正使用流量範囲以上の水量で連続使用すれば故障の原因にもなります。水道メーターを長期間安定した状態で使用するためには、従来から「適正使用流量範囲」や「一ヶ月当たりの使用量」という概念があり、これが水道メーター選定上の大きな要素になっています。

こうしたことから、実務者のための解説書「水道メーターの選び方(日本水道協会)」に、適正使用流量範囲等の暫定値を示し、本会ホームページに掲載することにいたしました。